

認知症サポーターになりましょう！

ご近所の人や商店街、郵便局、銀行、交番など地域で働く人たちが、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族が困った時に手助けをしてくれると、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができます。

認知症サポーターとは？

認知症についての正しい知識をもち、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。

認知症サポーターになるには？

「認知症サポーター養成講座」を受講してください。

- 1時間～1時間半の講義を受講すれば、どなたでもなることができます。
- 出前講座も承ります。町会・商店街・企業・各種団体・学校などに、区が講師を派遣して行います。

講座の申込・問い合わせ

福祉部介護保険課事業者調整係 電話 5662-0032(直通)

えどがわオレンジ協力隊になりませんか

認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちの実現に向けて、ご協力いただける団体・事業者さんを募集しています。



認知症サポーターがいます



えどがわ
オレンジ協力隊



私たちは、認知症の人やその家族を見守る**応援者**です

協力隊に認定されると
ステッカーが交付され、
イメージアップにつなが
ります。

←(このステッカーが目印)



詳しくはホームページ

<http://www.kaigo.city.edogawa.tokyo.jp/ninchisyou/orange.html>